



ならしの

済生会だより

No.55 2020
夏号

千葉県済生会習志野病院 院外広報誌



今号の表紙

総裁・秋篠宮皇嗣殿下ご一家から手づくりガウンを
賜りました。 撮影：広報課

ご寄付に対するお礼

新型コロナウイルス感染症への対応に関しまして、患者さんやご家族の方、また複数の企業・団体より、サージカルマスクをはじめ感染防護用品や食品飲料などの数多くのご寄付を賜りました。

貴重な品々にもかかわらず、当院への温かいご支援をいただきましたことを心より感謝申し上げます。

ご寄付いただきました感染防護用品などは、大切に使用させていただきます。

医療現場スタッフにとって、皆さまからの温かいご支援、ご声援が何よりの励みになっています。

これからも全職員が一丸となって、安心・安全な医療を提供できるよう努めてまいります。

病院長 小林 智

Contents

- 患者支援センター開設のお知らせ
- 退院調整看護師より
- 診療科ひとこと紹介
- 各種健康診断・人間ドックを受診される方へ
- 糖尿病講座のご案内

すべてのいのちの
虹になりたい



病院の理念

・患者さんに寄り添う医療を通して、地域住民の健康と福祉の増進に寄与します

病院の基本方針

- ・患者さんの権利と意思を尊重し、ともに考え良質で効率的な医療の提供に努めます
- ・全ての職員はレベル向上のため研鑽し、最善のチーム医療を行います
- ・地域医療機関との連携を深めて、中核病院としての役割を果たします

患者さんの権利

- ・良質な医療を平等に受けることができます
- ・個人情報、プライバシーは保護されます
- ・病状や治療内容について十分な説明を受ける事ができます
- ・自分の診療内容について開示を求めることができます
- ・自分の意思により治療を選択し決定することができます

患者さんに守っていただくこと

- ・ご自身の健康や病気に関する情報を正確にお伝えください
- ・診療に協力し自ら治療に積極的に参加する気持ちをお持ちください
- ・病院の規則を守っていただきます

患者支援センター開設 のお知らせ

患者支援センター 村田 智美

当院では患者さんの支援と地域連携のより一層の強化を行うために、6月1日から患者支援センターを開設しました。患者支援センターは医療連携室・福祉相談室・退院調整看護師を統合し、入退院支援部門・地域連携部門・相談部門で構成して連携窓口を一本化しました。各部門についてご説明いたします。



入退院支援部門

今までおこなっていた退院後のご相談に加え、新たに入院支援窓口を創設し、入院前から入院生活や治療に関わる注意点を説明したり、患者さんの不安解消に努めます。

当面は一部病棟の予約入院患者さんを対象に行い、体制が整いしだい全病棟の患者さんを対象におこなう予定です。

地域連携部門

地域の医療機関・関係機関との連携窓口となり、患者さんがスムーズに当院をご利用いただき、住み慣れた地域で生活できるよう努めます。

また、済生会の使命である**生活困窮者支援事業**（経済的・社会的に生活しづらくなっている地域住民を対象に、社会奉仕として健康相談会や関係機関と一緒に活動する事業）をおこないます。

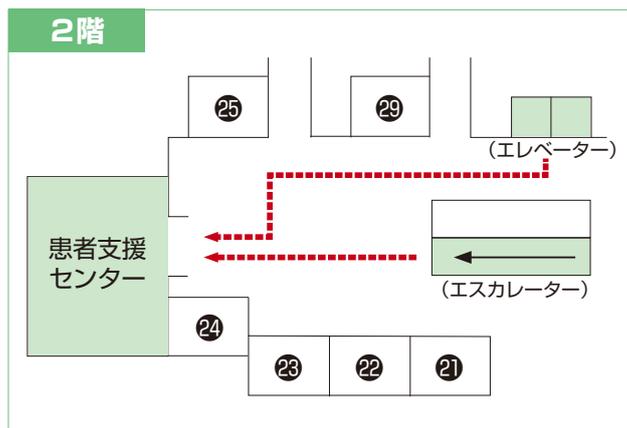
相談部門

相談部門では、入退院に関わらず、患者さんのあらゆる相談に対応します。がん相談支援や**無料低額診療事業**（医療費のお支払が難しく治療が受けられない方を対象に、治療費の免除を行う事業）をおこないます。



患者支援センターは看護師5名、社会福祉士8名、事務員5名が在籍し、これらの職種が一体となり、より円滑な患者支援の体制を整えました。患者さんが地域でより安心して治療を受け生活できることはもとより、地域医療支援病院として地域の医療機関・関係機関のお役に立てるような病院になりたいと思っています。

開設当初は、皆様には何かとご迷惑をおかけしますが、よろしく願いいたします。



～ 退院調整看護師より～

退院調整看護師は、病気や障害などと向き合って生活する患者さん・ご家族のサポートをする役割を担っています。安心して生活できるようにケアマネジャー（介護支援専門員）と連携を取り、自宅にしながら医療が継続できる訪問診療や訪問看護の調整をおこなっています。

入院患者さんだけでなく、外来通院中の患者さんでも

「だんだん動けなくなってきた」「身体が辛くて受診に来るのが大変」

「医者や看護師に家に来て診てもらいたい」「家族だけで介護するのが大変」

「ベッドを借りたいけど、介護保険で借りることはできるの？」

など、医療や介護に関する相談もお受けしますので、お気軽に患者支援センターにお越しください。

場 所 2階患者支援センター **相談時間** 平日の9時～16時まで
電 話 047-411-7317 (直通)



受診やご紹介の際の参考になさって下さい

診療科ひとこと紹介

精神科

古関 麻衣子 医師

☆代表的な病気を3つと、その治療内容について

1. 適応障害・うつ状態 ⇒【治療内容】休養、薬物療法、カウンセリング
2. 不安障害 ⇒【治療内容】認知行動療法、薬物療法
3. 認知症およびその周辺症状 ⇒【治療内容】介護支援の助言、薬物療法

☆患者さんに向けたひとこと

精神科は、それぞれの患者さんの抱えた困難について、医師、臨床心理士の立場から対応します。

☆開業医に向けたひとこと

いつも大変お世話になっております。当院は入院施設はありませんが、現在、外来の新患受け入れを再開しておりますので、カウンセリング希望の方、他科との連携が必要な患者さんなどを中心にご紹介いただければ幸いです。

☆診療科のPR

入院中の患者さんの不眠や精神的フォロー、外来通院希望の患者さんについて、真摯に対応いたします。

☆診療日や受診方法など

新患は火・水・木曜午後に受け入れています。心理外来（カウンセリング）も受け入れています。詳しくは予約センターにお問合せください。

診療の予約は予約センターにお問い合わせ下さい

受診方法や休診情報については、病院のホームページなどでご確認ください。

<患者さんからの予約>

電話 047-473-1298 (予約センター直通) 8:30～17:30 (土・日・祝祭日・年末年始を除く)

電話 047-473-1281 (代表) 8:30～17:30 (土・日・祝祭日・年末年始を除く)

*紹介状（診療情報提供書）をお持ちでない場合、ご予約がお取りできない診療科もございます。

また初診時選定療養費として、5,500円（税込み）がかかります。

<医療機関からの予約>

電話 047-473-1298 8:30～17:30 (土・日・祝祭日・年末年始を除く)

電話 047-473-1281 17:30～19:00 (土・日・祝祭日・年末年始を除く)

*17:30以降のご予約は電話番号が異なります。ご注意ください。

各種健康診断・人間ドックを受診される方へ

新型コロナウイルスに関する重要なお知らせ

当健診センターをいつもご利用いただき誠にありがとうございます。

健診センターでの新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の予防対策については下記のように対応させていただきます。また、今後の国の対応や新型コロナウイルス感染症の動向に応じ、さらに適宜改訂されますことをご了承ください。

ご不便をおかけいたしますが、受診される方々への感染拡大の防止・スタッフの安全確保・院内感染の防止を目的とした対応をいたしますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

受診される方へ事前のお願い

1. 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため当分の間、次の方は受診をお断りしています。体調が回復してから受診をお願いしています。
 - いわゆる風邪症状が持続している方
 - 発熱(平熱より高い体温、あるいは体温が37.5℃以上を目安とする。)、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁、鼻閉、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気、嘔吐、味覚障害、嗅覚障害などの症状のある方
 - 過去2週間以内に発熱(平熱より高い体温、あるいは体温が37.5℃以上を目安とする。)のあった方
 - 2週間以内に、法務省・厚生労働省が定める諸外国への渡航歴がある方(およびそれらの方と家庭や職場内等で接触歴がある方)
 - 2週間以内に、新型コロナウイルス感染の患者さんやその疑いがある患者さん(同居者・職場内での発熱含む)との接触歴がある方



健診センター係長 長塚 慎志

- 新型コロナウイルス感染の患者さんに濃厚接触の可能性があり、待機期間内(自主待機も含む)の方
2. 上記症状が続く場合、あるいは基礎疾患(持病)の症状に変化がある方は医療機関にご相談ください。

受診に際してのお願い

1. 健康診断・人間ドックの受診中は各自マスクの着用をお願いします。
2. マスク不足が深刻な折、マスクはご自身でご用意してください。万一、マスクがない場合は健診センター受付にご相談ください。
3. 入口等にアルコール消毒液を用意しますので、受診される方には健診センターへの入館(室)時と退館(室)時のほか、健診中も適宜手指消毒をお願いします。アルコールを使えない方には、界面活性剤配合のハンドソープ等により手洗いをお願いします。
4. 健診中は換気を定期的におこなうため、外気温が低い場合は室温が下がってまいります。そのためカーディガンなど羽織るものを事前に手元にご用意ください。
5. 健診センター受付で、体温の実測をお願いすることがありますのでご協力をお願いします。

スタッフの感染予防対策

当健診センターに受診される方やスタッフに感染者を出さないための予防対策を徹底するようにしております。

- スタッフの手洗い、手指消毒、院内でのマスク着用、毎朝の体温測定と測定値の記録、医療機器やドアノブ・ロッカー等の消毒を実施しております。
- 発熱時の出勤停止、海外渡航の自粛、人が密に集まっている場所への外出自粛等を院内通達にて徹底しております。

糖尿病講座のご案内

当院では、奇数月に糖尿病講座を開催しています。参加費は無料ですので、是非ご参加ください。なお、人数に制限がありますので、準備の都合上、必ず事前に予約をお願いいたします。

お申し込み・お問い合わせは、内科外来まで

7月の講座

7月の講座は中止となりました

9月の講座

- 【日時】** 9月25日(金) 14:00~16:00
【場所】 当院8階講堂
【テーマ】 糖尿病性神経障害
糖尿病と歯周病
歯のお手入れ方法
運動療法「その1」

なお、日時・内容は変更する場合がございます。

お知らせ 「済生会だより ならしの」は病院ホームページからご覧になれます。



発行/社会福祉法人 恩賜財団 済生会 支部千葉県済生会 千葉県済生会習志野病院

〒275-8580 千葉県習志野市泉町1-1-1
ホームページ <http://www.chiba-saiseikai.com>

TEL 047-473-1281(代)

FAX 047-478-6601